

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年1月18日

事業所名：スクラムトライ児童発達支援放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	はい:5 どちらともいえない:2 ・活動に十分なスペースを確保している	はい:14 ・広々としていて体も動かして十分だと思います。	・引き続き、児童が安全かつ快適に過ごせるよう配慮していきます。
	2 職員の適切な配置	はい:5 どちらともいえない:1 いいえ:1 ・ガイドラインに沿って、適切な配置をしている	はい:11 どちらともいえない:2 わからない:1 ・利用時の様子を見る機会がないので分からない。	・今後も適切な人員配置に努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	はい:4 どちらともいえない:3 ・わずかな段差はあるものの、安全第一で活動できるよう環境を整えている		・児童が怪我無く、過ごせるように危ないと思う箇所に注意喚起の案内をしています。 ・なるべく段差がなくなるよう、マットをしくなど工夫していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・清掃の箇所や手順等を定め、毎日清掃・消毒を行っている		・毎日の消毒・清掃活動を継続して実施していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	はい:7 ・定期的なミーティングを行い、全職員で業務改善に努めている		・今後も定期的に話し合い、業務改善に努めていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	はい:2 どちらともいえない:5 ・第三者外部評価は受審していない		・今後検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	はい:5 どちらともいえない:2 ・定期的に事業所内での研修を行っている		・今後も積極的に研修に参加し、職員のスキルアップを図っていきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	はい:6 どちらともいえない:1 ・定期的に面談等を行い、保護者の意向や本人の児童の意見も取り入れて計画を作成している。		・今後も各児童と保護者に寄り添い、より良い支援計画の作成に努めていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	はい:6 どちらともいえない:1 ・一人一人のペースや課題に合わせて支援できるよう、計画を考え実施している	はい:13 どちらともいえない:1 ・子どものことをよく考え、保護者の意見も積極的に取り入れていただき、ありがとうございます。	・今後も児童の状況に応じて、個別、集団活動を組み合わせながら計画を作成していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・計画等での必要な項目を設定し、連絡帳へその日に記載を行っている		・よりきめ細やかな項目の設定や支援内容の設定に努めていきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・専門家の意見も取り入れながら、個々の計画に即した支援の実施をしている		・より支援計画に沿った目標の達成が出来るように適切な支援の実施を行っていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	はい:4 どちらともいえない:3 ・職員間で話し合い、児童一人ひとりに合った活動プログラムを取り入れている		・引き続き複数の職員で話し合いながら、より効果的なプログラムを作成していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	はい:5 どちらともいえない:2 ・平日と休日では活動内容を変え、きめ細やかな支援を行っている	はい:10 どちらともいえない:4 ・クッキングや英語のレッスンも入れていただいで楽しそうです。	・休日や長期休暇では平日にできないプログラムを取り入れ、児童が積極的に活動に取り組めるように工夫を凝らしていきたいと思います。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	はい:4 どちらともいえない:3 ・季節や曜日によってプログラムを変えている ・職員間で意見を出し合い、固定化しないよう工夫している		・今後も、同じプログラムの繰り返しにならないよう、活動内容を考えていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	はい:6 どちらともいえない:1 ・毎朝職員でミーティングを行い、一日の支援の流れ、各々の役割などについて情報共有している		・今後も確認や、共有を徹底して行いきます。 ・送迎等で不在の職員がいる場合も後で共有する習慣をつけ、伝達漏れのないよう努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	はい:2 どちらともいえない:4 いいえ:1 ・できるだけミーティングをするよう努めているが、職員全員の参加は難しい		・当日中に情報の共有を図り、翌日の支援に備えていきます。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	はい:6 どちらともいえない:1 ・問題点や気付いた点をミーティングについて話し合うとともに記録に残し、検証や改善に活用している		・引き続き、情報の共有と記録を徹底し、次の支援に活かしていきたいと思ひます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	はい:6 どちらともいえない:1 ・半年に1回モニタリングを実施しており、必要に応じて随時会議を開き見直している		・引き続き、定期的なモニタリングと支援計画の見直しを行っていきます。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	はい:5 どちらともいえない:2 ・管理者が出席している		・今後も継続して参加し、会議で得た情報は全職員で共有していきます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児童なし		・現在は該当児童がいませんが、受け入れがあった場合、対応していきたいと思ひます。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	はい:2 どちらともいえない:5 ・該当児童なし		・現在は該当児童がいませんが、受け入れがあった場合、対応していきたいと思ひます。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	はい:1 どちらともいえない:6 ・必要に応じて情報を共有している		・今後も必要な情報の収集を行い、支援に生かしていきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	はい:3 どちらともいえない:7 ・現在、対象児童なし		・必要に応じて対応していきたいと思ひます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	はい:3 どちらともいえない:4 ・多職種連携も視野に入れ、今後の対応を考えていく必要性を感じているが、実行には移せていない		・職員に研修情報等を提供し、意欲的に参加できる体制の確保を目指します。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	はい:1 どちらともいえない:3 いいえ:3 ・コロナ禍もあり他の施設との交流や障害のない子どもと一緒に活動する機会は提供できていない	どちらともいえない:9 いいえ:4 わからない:1	・情報を発信し、交流できる先を増やしていけるよう努めます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	はい:1 どちらともいえない:3 いいえ:3 ・現状は難しい		・今後検討していきます。
保護者への説明責任	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	はい:5 どちらともいえない:2 ・契約の際に、丁寧な説明を心掛けている	はい:12 どちらともいえない:2	・今後も丁寧で分かりやすい説明を心がけます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・パンフレットを用いて利用の説明を行っており、障害児支援利用計画についても併せて説明し、利用までの流れをお伝えしている		・今後もわかりやすい説明を心掛けていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	はい:3 どちらともいえない:4 ・保護者からの相談に対しては、家族支援として個別に対応しているが、保護者への積極的なトレーニングの実施には至っていない		・保護者の悩みや子育てについて相談できる機会を増やす方法を検討をしていきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	はい:7 ・送迎の際や連絡帳などで、児童の様子をお伝えしている	はい:14 ・お迎えに行ったときに、その日したことやあったことを伝えてくださいます。	・連絡帳や、必要に応じて電話連絡なども活用しながらしっかりと連携を取れるよう努めていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	はい:6 どちらともいえない:1 ・いつでも相談を受ける体制をとり相談助言を実施している	はい:10 どちらともいえない:3 いいえ:1 ・いつも丁寧に対応していただいています。	・専門的な立場から、家庭での悩み事の解決につながるアドバイスができるよう、職員の教育に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
連携支援	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	はい:2 どちらともいえない:2 いいえ:3 ・積極的には行っていない	どちらともいえない:5 いいえ:9	・今後要望が多くあがるようであれば検討していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	はい:6 どちらともいえない:1 ・対応は迅速に実施している	はい:11 どちらともいえない:3	・今後苦情が寄せられた際は、迅速かつ丁寧に対応できるよう体制を整えていきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	はい:7 ・保護者とは連絡ノート等を使って行っている	はい:14	・わかり易く、丁寧な対応を心がけていますが、障害のある児童に対してはもっと工夫して表現していければと考えています。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	はい:2 どちらともいえない:2 いいえ:3 ・個人情報の関係で会報等での公表は控えている	はい:10 どちらともいえない:2 いいえ:2	・今後、活動内容や行事予定を伝える方法を考えていきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	はい:7 ・十分に注意している	はい:13 どちらともいえない:1 ・ご注意くださいと思っています	・入所時に丁寧な説明を心掛けていきます。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	はい:5 どちらともいえない:2 ・職員には周知できているが、保護者への周知が十分でない	はい:6 どちらともいえない:6 いいえ:2 ・説明を受けたかもしれないが、記憶に残っていないので書面での説明があればなお良いと思います。	・今後も要望に対応したマニュアル作りを継続していきます。 ・職員、保護者ともにマニュアルの周知徹底に努めます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	はい:4 どちらともいえない:2 いいえ:1 ・年に数回避難訓練を行っているが、十分ではないと感じる	はい:8 どちらともいえない:4 わからない:2 ・訓練をされているのかどうかわからない	・今後必要な訓練を実施するとともに、保護者にも周知していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	はい:6 どちらともいえない:1 ・虐待の防止を啓発・普及するための研修を実施している		・今後も積極的に研修に参加できる体制を整えていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	はい:3 どちらともいえない:4 ・対象児童無し		・今後必要な児童の受入れがあったときのためにマニュアルを整備するなど、対応方針を明確にしていきたいと思っています。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	はい:4 どちらともいえない:3 ・保護者の方からの聞きとりがメインで、医師による指示書をもらうような対応は現状とっていない		・保護者との連携を密にし、必要時には対応できるよう準備を徹底していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	はい:6 どちらともいえない:1 ・ヒヤリハットがあった際には、ミーティングで報告して対応を話し合っている		・今後もミーティングなどで共有し、対策を考えていきます。